

## サッカー元・日本代表22人が来訪

11月6日、運動公園陸上競技場で宝くじスポーツフェア「ドリームサッカー in さの」が開催されました。

このイベントは宝くじの社会貢献広報事業として行われているもので、サッカーの元・日本代表の選手によるドリームチームと佐野市の選抜チームとの親善試合や少年サッカーチームへのサッカー教室などを通し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として開催されたもの。

この日は、金田喜稔さんやラモス瑠偉さん、福西崇史さんのほか、現役を退いたばかりの鈴木啓太さんなど22名の元・日本代表選手たちが参加。サッカー教室や親善試合でいまでも衰えない技術を披露し、会場に来た約3,500人の人たちを楽しませました。

また前日には指導者向けのサッカークリニックを実施。指導者や子どもたちに楽しく、そして一生懸命に取り組む大切さを伝えました。



## どまんなかフェスタ佐野2016

6日、田沼グリーンスポーツセンターで開催され、多くの方が会場を訪れました。

会場内では、グルメや物産販売などのほか、さまざまな体験コーナーが設けられたほか、同時開催として「健康まつり」が開催され、保健師や看護師、歯科衛生士や栄養士から健康に関するアドバイスを聞いていました。



骨密度測定や、体脂肪測定などを実施



## 佐野インランドポート安全祈願祭

11月7日、佐野田沼インター産業団地内（戸奈良町）の佐野インランドポート建設地で、建築請負業者による安全祈願祭が行われました。

佐野インランドポートは平成29年秋の供用開始を目指しており、今後、管理棟など建物の整備が進められていきます。



佐野インランドポート  
完成予想図  
(西側より)



## 佐野市民大学講座

佐野市民大学第2回講座として、三代木伸二さん(東京大学宇宙線研究所)の「宇宙を見る新しい窓・重力波」を受講しました。

天文学の始まりは今から約400年前、ガリレオが天体望遠鏡を用いて、月や木星の観測を行ったものといわれています。

その後、今から約100年前に、アインシュタインが一般相対性理論で「重力波」を予言しましたが、これがアインシュタインの最後の宿題となっていました。それが2015年9月に米国の重力波望遠鏡LIGO(ライゴ)により、人類史上初の重力波の検出に成功したことが今年2月に発表されました。

日本では、今年、KAGRA(カグラ・大型低温重力波望遠鏡)が岐阜県・神岡鉱山で試験運用を開始しました。今後の研究が楽しみです。

佐野市民大学は楽しい講座が行われていますので、ぜひ受講してください。(市民記者・佐藤久夫)

## 究極のいもフライを探究



秋山地区で活躍中の地域おこし協力隊員が進めていた「いもフライ研究会」が、ジャガイモの収穫を終え、いも8種・ソース8種の食べ比べを行いました。

フェイスブックを通じて集まった皆さんと、たくさんのいもフライを揚げて、食べてみた結果、研究会としては「十勝こがね」という品種のジャガイモに票が集まりました。

今年の研究会では、いもの植え付けから収穫、調理まですべてに参加いただいた方が多かったそうです。探究をやめない研究者たちは、来年はいもフライの衣に使う「小麦」も育てるそうで、早くも活動を開始しました。

※活動の様子は、佐野市地域おこし協力隊のフェイスブックページをご覧ください

## 「しっかり食べよう楽しい朝食」で最優秀賞

健康サポートさので応募した「子どもの料理コンクール」(栃木県食生活改善推進員協議会・栃木県主催)で、戸奈良小学校6年の磯田新太さんと同校1年・朱里さんの兄妹が調理した「暑い夏をのりきるぼくたちの朝ご飯」が選ばれました。

野菜がたくさん入り、手軽に作れることが評価され、県内の小学生466作品からの最優秀賞です。

子どもの料理コンクールは、毎年開催されています。ぜひ来年ご応募ください。

【「暑い夏をのりきるぼくたちの朝ご飯」のメニュー】

なめたけ入りたきこみごはん、

メカジキのカレー風味ムニエル、ネバネバ和え、

野菜たっぷりスープ、ヨーグルト・レーズン添え

■問合せ＝健康増進課 ☎(24)5770

